

ツール・ド・九州2023について

ツール・ド・九州2023開催決定等について

(1) ツール・ド・九州2023 UCI認定

国際自転車競技連合(UCI)が9月30日に2023大会の日程およびクラスを決定し公表。

日程	2023年10月6日(金)～9日(月)
クラス	UCI アジアツアー 2.1 (ステージレース・クラス1)
開催地	福岡県・熊本県・大分県



- ※ ステージレース:2日以上にわたって開催するレース
クラス1:参加チームの半数までツール・ド・フランスなどにも出場するワールドチームの招聘が可能

(2) ツール・ド・九州2023 PR動画配信開始

開催地の美しい風景とサイクルロードレースの魅力を紹介するPR動画が完成。本日より公式ホームページにて配信開始。

*大会ホームページ <http://www.tourdekyushu.asia>

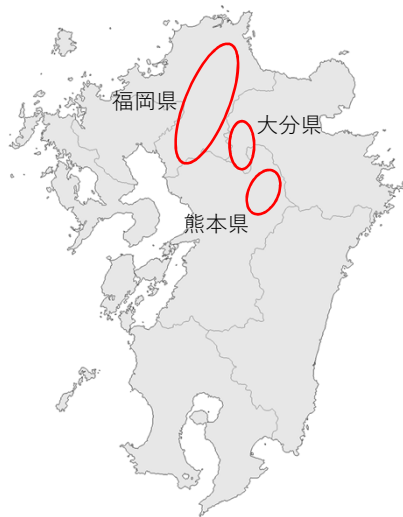


2023大会 各コース概要

種別	日程	地域	特徴
クリテリウム	10/6 (金)	北九州	小倉城周辺の小周回コース。 市街地開催により多くの方に観戦していただき、ステージレース前の気運醸成を図る。
ステージ レース	10/7 (土)	福岡県 全域	複数の市町村を通り県を広く縦断する本格的な長距離ライン(直線型)レース。 競輪発祥の地・北九州をスタートし、豪雨災害の被災地をつなぎながら、世界遺産の街・大牟田に抜けていくアップダウンに富んだ約150kmのルート。
	10/8 (日)	阿蘇	阿蘇五岳等、九州の大自然の魅力を発信するレース。 北部から南阿蘇に走り抜け、フィニッシュ近くのアップダウンのある周回コースでは、雄大な景色の中、激しい競り合いが期待される。
	10/9 (月)	日田	オートポリスをスタートし、サーキット内を周回後、標高差700mを下り、日田市中心部の周回コースでの高速スプリントが見どころのコース。

※各ステージレースのコースについては、今後の交通管理者、道路管理者との協議により変更になる可能性あり

ステージレースルートイメージ図



福岡県



熊本県



大分県



各県における取組

場所	日程	概要
大分県 日田	5/22	日田川開き観光祭において、筋肉スーツを身にまとった100人のサイクリストが練り歩くパレードを実施。パレード終了後は各参加者が市内各所をサイクリングし、その様子をSNSでアップしてもらうなど効果的なPRを行った。
大分県 日田	8/7	オートポリスで開催された「ママチャリワールドグランプリ」にPRブースを出展するとともに、地元プロサイクルロードレースチームの「スパークル大分」とともに、大会に参加し、ツール・ド・九州開催のPRを行った。
熊本県内各所	8/19 ~21	ジュニア競技者の自転車レース「ツアー・オブ・九州」をツール・ド・九州のプレ大会と位置付け、県内4会場での開催を支援した。人吉ステージでは地元TV局と連携したYouTubeライブ配信も実施するなど、大会開催の気運醸成を図った。
福岡県内各所 及びオンライン	9月~ 11月	ロードレース及びツール・ド・九州への関心を高めるため、バーチャルサイクリングを活用した「バーチャルツール・ド・九州」を実施。オンライン参加型のイベント(11/1~11/30)や、現役プロ選手も参加するオンラインレースを開催(11/19・ライブ配信あり)。併せて県内各所でバーチャルサイクリングの体験イベントも実施。
熊本県 阿蘇	10/29	ツール・ド・九州のコースを使ったファンライドイベントを実施。参加者にはツール・ド・九州オリジナルのサイクルジャージを配布し、当日はもとより今後も着用していただき大会をPRしてもらう。
大分県内各所	11月	ツール・ド・九州応援企画として、県内各地の道の駅をめぐり、獲得ポイントに応じてサイクルグッズをプレゼントするグルメスタンプラリー企画を実施予定。

その他、自転車への興味関心が高い、愛好者が集まるサイクルイベントにおいて、ブース出展やノベルティ配布を行い大会開催をPRした。



福岡県 バーチャルツール・ド・九州体験イベント



熊本県 高校生によるロードレース ツアーオブ九州



大分県 日田川開き観光祭でのパレード